

2017/12 史跡見学会(第64回)探訪記

12月例会『所沢航空発祥記念館探訪』&忘年会

平成29年12月15日

12月例会は史歴会恒例の忘年会(メイン)を兼ねた見学会を挙行政した。

日本の航空発祥の地として知られる(?)所沢航空記念公園は1911年(明治44年)日本で最初の飛行場がつくられ、フランスから輸入した、アンリ・ファルマン機(複葉機)が同年4月、800mの距離を高度10mで1分20秒間飛行したと記録されている歴史的な場所とのことである。(航空公園駅付近にはファルマン通りの名が残されている)

9時30分の開場を待って入館した総勢14名のメンバーは、展示された実機(機内に入って操縦桿を握ることが出来る)を見たり、フライトシミュレーターでの模擬操縦体験をしたり、すっかり童心に帰って楽しんでいた。その後大型スクリーンでタイトル『スペースネクスト』の映画を観賞、ライト兄弟の航空機の歴史から宇宙開発の未来までを40分間学習させて頂いた。

映画終了後、ガイドの中村さん(国交省OBで種子島のロケット発射にも携わられた、航空機のプロ)の案内で館内を見学。航空機の原理から、歴史まで1時間という短時間で詳しくご説明ご教授頂いた。(実際は2時間以上必要とのこと、我々の勝手な都合で短縮して頂きました)この博物館、是非お孫さんとの来館がお勧め、航空機に興味を抱くこと確実で、将来の宇宙飛行士の誕生も夢ではありませんぞ!!(中村さんのガイド依頼を是非お勧め)



航空発祥記念館の見学を12時に終え一行は西武線『航空公園駅』から『狭山市駅』へ移動、歩いて5分の『創彩遊膳“凜”』での忘年会へのぞんだ。

12時30分スタート、狭山の閑静な和食料理屋さんでの食事会を企画した。料理はとてもおいしく、幹事が下見して選んだワインも好評で、飲み代は予算超過、真っ昼間から大騒ぎ、個室だから良かったものの、とても高齢者とは思えないハラハラで有意義な2時間余を過ごした。



15時本川越で解散の予定が、皆さんご常連の、カラオケ屋が目にとまり、フラフラの千鳥足で暗黙の直行。1年間の労をねぎらい、部長の美声に聴きほれ(?)、皆さん大いに歌った。来年も楽しく学び、遊びましょう!! お終い。

[幹事] 山本稔(記)

